

25年 障がい者雇用促進セミナー開催 2025年9月2日(火)

米原市役所3階 会議室において企業担当者や支援機関、教育関係者など52名を迎え、「障がい者雇用促進セミナー」が開催された。県内養護学校の進路指導の状況や障害者雇用を積極的に行っている企業からの事例紹介を通して、障害者雇用に関する知見を深める場となった。

また、前年度好評であった意見交換会では、今年度はグループワークを通して、障害者雇用に関する困りごとや企業間で聞きたい事をグループでまとめ、支援機関の方にご意見をいただいた。情報を共有する中で、企業として障害者との関わり方や向き合い方などを考える時間となった。

第1部 県下の養護学校における進路指導について
滋賀県立長浜養護学校・進路指導部部長 松田紘一氏による、「滋賀県下の養護学校の進路指導の実際」と題してご講演いただいた。県内養護学校の就労への基本的な流れや就労に向けた在学中に身に付けておきたい力など学校での取り組みを通して説明があった。

第2部 障がい者雇用の事例紹介

ヤンマーシンビオシス株式会社 滋賀事業部 事業部長 太田光典氏に「障害者の戦力化」と題して、事例紹介とご講演いただいた。業務の切り出し方や、事務内容の細分化などの工夫について、環境の整備や手順の明確化など社内で行われている具体案を通して紹介をいただいた。また、職域開発・定着に向けて業務の切り出し方について、障害ではなく、「人」を見ることで、適切な注意や支援ができること。また働くことへの意義・意欲についてなど、目標やスキルアップについても、会社全体で共有や内容の設定など障害者雇用に関わる内容について、事例を交えて知ることのできる機会となった。



第3部 「意見交換会」

企業、支援機関、教育機関で構成された、グループで障害者雇用に関する困りごとや聞きたい事をテーマに意見交換会を行った。今回は各グループで意見をまとめ、発表するグループワーク形式で取り組んだ。参加者の中には、たいへん活発な意見交換が行われるグループもあり、各社障害者雇用に関する関心の高さを感じた。各グループから出た質問をあせんぶるお一田附様よりアドバイスをまとめて頂く場面では、メモを取る方もおられ、充実した共有の時間となった。



第4部 定着に向けた支援について

社会福祉法人あせんぶるお一田附希氏から「定着に向けた支援について」と題して、職場の環境調整や就労の定着等に関して取り組まれている事業や自立に向けた支援体制について講演をいただいた。

参加者アンケートの集計からは、多くの方から講演、意見交流共に「満足」の回答をいただくことができた。特に意見交換会に対する前向きな感想をいただくことができた。協会としても今後の障害者雇用に関する事業に向けて、セミナーの開催にとどまらず、県内養護学校・障害者雇用を積極的に取り組まれている企業の見学会や精神・発達障害者雇用の定着に向けた取り組み事例の紹介など、多方面から障害者雇用に向けてのアプローチを計画し、共生社会の実現につながるよう努めていきたい。